

2026年度 事業計画案

音楽ボランティア派遣事業

●事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を目的に音楽ボランティアを派遣する。通常1施設につき1名～5名程度がグループを組み、進行者、伴奏者、楽器配布や歌詞の準備をするなど役割分担をして、約45～60分のプログラムを進める。季節の歌や懐かしい歌の歌唱、歌やリズムを使った体操、楽器の合奏など、主に参加型のプログラムを提供する。

●事業計画

人材の配置、スケジュール調整等スムーズに行えるよう体制を整える。音楽ボランティア活動を促進するために、会員同士の情報共有、コミュニティの機会を作る。

コロナ禍以前の活動先の復帰が期待できない状況であり、新規活動先の開拓を推進し、会員の活動できる機会を増やすこととする。

アーティスト派遣事業

●事業の目的と内容

コンサート、音楽療法、音楽レクリエーション、音楽レッスン、ワークショップ講師、講演会など、専門的なスキルを必要とする依頼に対して派遣を行う。

●事業計画

過去の経験を元に、企画、予算管理、スケジュール調整等、スマートかつスムーズに行えるよう体制を整える。

活動内容や、登録アーティスト等をホームページ掲載し、利用者へのPRを促す。

今後も活動需要が増えたと予想され、登録アーティストの育成を促し、増員を図る。

ミュージックサロン事業

●事業の目的および本年度方針

音楽の練習を通して参加者の生きがいや居場所をつくりだすとともに、日ごろの練習の成果を地域に還元できるよう、社会貢献を目指した音楽活動を行う人材の育成に取り組む。2025年度は微減であったが、各講座において状況は安定しており、現会員も定着、新規入会者も安心して参加されている。2026年度は参加者が更に増えるように活動していく。

ポップスコラス（岡崎リトルポップスターズ）

●事業の目的と内容

皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらうと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。

地域に根ざしたコーラスグループとして、音楽活動を通じて社会貢献する人材育成を図る。

●事業計画

新規会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内19名体制を目標とする。

地域のイベント等、積極的に参加していく。

ゴスペルコーラス（シャイニングスターズ）

●事業の目的と内容

ゴスペル音楽を通してメンバー間の交流を促し、音楽の楽しみや喜びを味わうとともに、生きがい作りに貢献する。

講師交代後も以前と変わらず結束力が強く、新規入会者に対しては現会員のサポート受けながら、グループに馴染んできている。現状の良い雰囲気を持しながら活動し社会貢献につなげる。

●事業計画

ゴスペルの認知度を活かし、チームの利点をアピールできる広報活動を考慮する。会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内26名体制を目標とする。

中高年のための歌声教室

●事業の目的と内容

地域の中高年を対象に、参加者によるリクエストを中心に、唱歌や歌謡曲・童謡などの斉唱を楽しんでもらう。また、歌唱を通じた健康づくり、参加者同士の交流に貢献できるようなプログラムを実施する。

昨年度講師交代となり、新体制のもとで活動を継続する。

●事業計画

猛暑による参加数の影響が懸念されるが、年間24回開催で動員400名を目標とする。ミュージックサロン・コンサートの出演予定。定期的に新聞への広報を行う（京都新聞まちかど欄）

ピアノサロン

●事業の目的と内容

中高年の方々を対象としたオープン型のピアノレッスンで、QOLの向上と参加者同士のコミュニケーションを図る。

●事業計画

生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続し年内8名体制を目指す。

音楽ボランティア活動の他、単発イベントを開催し会員増につなげる。

ポップスコラスアドバンス（キャナリアンヴォイセズ）

●事業の目的と内容

より高度なコーラスを追求し、ジャンルを問わずコーラスを楽しめる時間を提供する。受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

●事業計画

会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内16名体制を目標とする。

子どもコーラス Comodo

●事業の目的と内容

小中学生を対象に、「音楽技術習得の場」としてではなく、「音楽で子ども達への成長の助けや自立を促す事」をコンセプトとして、地域と触れ合う機会と、社会貢献を目指した音楽活動経験を提供する。

●事業計画

昨今の状況を鑑みて活動・広報について見直し、生徒増員につながるよう再考する。募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動は2026年度も継続する。年度内8名以上の体制を目標とする。

ミュージックサロンイベント事業

●事業計画

・ミュージックサロン・コンサート（2026年9月27日ロームシアター京都ノースホール）

・会員増員につながるイベント等の開催

岡崎いきいき市民活動センター

●貸館事業

2026年度は新規の利用者を増やし夜間と和室の利用を促進したい。個人練習や、グループ練習にも使っていただけるよう広報に努めたい。

●提案事業

イベント支援企画「青空おんがく会」は昨年同様2回あります。また事業でコーラス講座を開催し、音の風ミュージックサロンに新規メンバーを呼び入れるとともに、国際交流会館ホールでの発表会に合わせ、定期的に利用があるサークルの方が出演するサークル交流会をで開催予定です。

①市民活動自立自走事業 「相談・育成」「まちあるき手作りマップ」

②文化芸術交流連携事業 「社会包摂とアート」「レコードを聴く会」「ワールドミュージックフェスタ」

③地域連携事業 「わいわい文化祭」

スマイルコンサート（東山区における音楽サポート事業）

東山区社会福祉協議会との共催で、スマイルミュージックフェスティバルの理念を引き継ぎ、東山地域の障がい者福祉の向上、子育て環境の充実を目的とし新たな取り組みとして2024年度より開催。

2026年度第3回目開催について協議・検討の結果、2026年10月22日（木）に開催予定。

ミュージックミックスMusicMix

●事業の目的と内容

音楽、楽器演奏、体操を組み合わせた高齢者介護予防音楽プログラムとして2021年度からスタートした。

社会情勢や地域ニーズの変化に伴い、次年度は、現在の地域ニーズに合致した形とは何かを見直し、事業の再構築を検討する。

●事業計画

・東山区、その他の学区社協や自治会の依頼に応じて派遣活動を行う。

事務局

●事務内容の見直しや作業の効率化を図り、ICT化をより一層進める。

●既存事業・業務の標準化し、新規事業への対応、活動先の新規開拓等の準備を図る。

●新規会員入会の広報・勧誘活動を強化する。

●時流にあわせてホームページ、SNSを活用する。

2026年度役員・人員体制

●2026年度役員

代表理事：西野桂子

副代表理事：山下聡

理事：國領亜由美、滋野浩毅、馬場雄司

監事：庄林幸士

●事務局体制

スタッフ：西野桂子、前滝康彦、森亜紀

アドバイザー：木下裕史

サポートスタッフ：大垣広晃、加藤かず江、平井寛爾、山下聡、國領亜由美

●岡崎いきいき市民活動センター

センター長：西野桂子

常勤職員：齋藤真人

非常勤職員：曾和泉、岡田美智子、高見美智子、龍怜子、ヘイナ啓子、山尾優子、森田玲子、湯谷まゆみ、吉川秀和

会員交流

●目的と内容

会員間の親睦を目的として開催する。

●実施計画

事務局での主催の他、会員の主体的な提案に基づき交流会を開催する。